

10月
神無月



歓歩

第97号
2012年10月1日発行

福井県ウォーキング協会

910-0006 福井市中央1丁目9-29
TEL fax 0776-28-6980
メール fukui-walking@cube.ocn.ne.jp
HP <http://fukui-walking.sakura.ne.jp>

10月例会のご案内 東郷を歩こう (県民スポーツ祭)

日時 10月21日(日) 9時30分から 13時まで

集合解散場所 JR 越美北線越前東郷駅

距離 10km 16km

コース 10km 東郷駅⇒榎山城址⇒堂田川⇒水の駅⇒東郷駅

16km 東郷駅⇒榎山⇒西蓮寺⇒朝倉遺跡⇒JR一乗谷駅(東郷駅まで4kmあります)

アクセス 北陸本線 敦賀(8:11)→越前花堂(9:09) 越美北線への乗換3分しかありません

芦原温泉(8:08)→福井(8:55)

越美北線 福井(9:08)→越前花堂(9:12)→越前東郷駅(9:21) お確かめ下さい

参加費 一般の参加費は200円です。

11月例会のご案内 文殊山に登ろう

文殊山は、養老元年(西暦717年)泰澄太子が開いたといわれている。標高は365mでいたって覚えやすいが、今回のウォークでは展望台(330m)で引き返します。下山の途中では振り返るようなことがあるとせっかく授かった知恵もなくなるという伝説がある。展望台まで標高差300mありますので杖があると便利です。



日時 11月3日(文化の日) 9時20分～13時

集合場所 JR 大土呂駅

距離 Aコース13km Bコース 10km

解散場所 Aコース JR北鯖江駅 BコースJR大土呂駅

昼食地 小文殊

アクセス 北陸本線 敦賀(8:11)→大土呂(9:05)

芦原温泉(8:08)→福井(8:55)→大土呂(9:02) お確かめ下さい

シルクロードウォーク旅行中止

残念ですが、予定されていたオプションのシルクロードウォークは中止になりました。

平成・奥の細道ウォーク

10年前の2003年4月、東京をスタートした日歩協会の「平成・奥の細道ウォーク」が、来春福井県に入ります。芭蕉の辿った道を10年前から600人近くの人が歩いています。20隊に分かれてそれぞれ隊列名をつけて歩いていますが、部分的にも参加出来ます。部分的に参加する人の隊はデイリー隊といって隊列名は「曾良隊」といいます。詳しいことはまたお知らせしますが、多数のデイリー隊の参加を募ります。

美浜町ハートフルウォーク

今、建設中の舞鶴若狭自動車道の一部を歩きます。この機会にしか歩けません。美浜町主催です。

日時 10月27日(土)8:00～12:00

集合場所 美浜町あおなみ保育園

参加費 無料

コース 10km 6km 3km

申し込み先 美浜町健康づくり課

0770-32-3111

申し込み締め切り 10月19日(当日参加可)

その他 県の「みんなで歩こう project」参加
I V Vはありません

ふくい旧街道ウォーク

『さあ、歩きだそう！知らなかった福井を見つけに』

『一緒に歩けばきっと見つかる！ 福井”新”発見』

いよいよ 2012 年 11 月 4 日(日)からスタートします。

私たちが住む福井県の中近世時代の旧街道を舞台に、数々の歴史に触れ、その四季折々の草花や景色を全身で感じながら、平成 27 年 10 月までに総距離 560km 10 街道を 28 シリーズに渡って散歩します。

皆様が充実した最高の時間を過ごされることを願って一。

最初に参加されたとき、参加登録費と各回ごとに参加費をお願いいたします。参加申し込みは当日ですが、バス利用などのときは事前申し込みです。団体歩行で、傷害保険にも加入します。パスポートを発行し、『ふくい旧街道ウォーク大賞』(全街道完歩)などを授与します。詳細はその都度、お知らせいたします。

日時 11月4日(日) 8:00~8:30受付 15:30ゴール

集合場所 JR大聖寺駅 解散場所 JR芦原温泉駅

距離 18km

コース JR大聖寺駅⇒大聖寺関所跡⇒橋宿坊⇒国境⇒里塚跡⇒のこぎり坂⇒細呂木関所跡⇒嫁威碑⇒照厳寺⇒千束⇒里塚⇒JR芦原温泉駅

アクセス 北陸本線 敦賀(6:48)→武生(7:18)→福井(7:45)→芦原温泉(8:02)→大聖寺(8:14)

参加登録費 1000円(中学生以下500円) パスポートを配布します。

参加費 協会員 200円 他協会員300円 一般500円 (今後毎回必要です)

県協会旗を24時間歩きつなく！！

リレーフォーライフ、感謝状も頂く

24時間眠らない”がん闘病の勇気を称え、がんで悩まない社会を実現するための募金活動を目的のウォーキング、「リレー・フォー・ライフ in ふくい2012」が9月8日から9日にかけて健康の森で開催されました。県協会も昨年に続き、延べ30人が参加、健脚ぶりを発揮して24時間、協会旗をつなぎ歩きました。

8日午後1時半から400Mトラックを思い思いに歩きはじめ、わが協会員も中旗、小旗を持って、他の団体ともども交替しながら一昼夜を歩き通しました。

フィールドではトークショーや踊りなどイベントがあり、夜はメッセージを書いたキャンドルが灯され、雰囲気盛り上がりました。

9日昼前、高校生のブラスバンドと共に最後の1周をしてフィナーレとなり、閉会式のステージで、この運動の協力に対し我が協会ら4団体が表彰されました。



爽やかだった

越前府中・紫式部を偲ぶ道

(福井県歩きたくなる道500選のコースno.7)

開催日時：平成24年9月9日(日)

距離：Aコース13km Bコース9km

参加者：97名

コース概要 蔵の辻⇒総社⇒引接寺(石大仏)⇒千代鶴神社⇒式部七橋⇒紫式部公園⇒月光寺(銅大仏)⇒いわさきちひろの生家⇒芦山公園⇒(Bコースはそのまま蔵の辻へ)サンサン遊歩道⇒府中大橋⇒サイクリングロード⇒蔵の辻

ウォーキング概要 天気は晴れ、残暑厳しい中でのウォーキングでしたが、秋も近づき木陰に入ると、爽やかな風が心地よく感じ、また、木陰での休憩時は、真夏と違って汗が引くのが早いと思われました。ただ、村国山ではまだ、残暑の中行く夏を惜しむがごとく蝉がうるさいぐらい鳴いていました。

日野川のサイクリングロードも風が吹かないと照り返しが暑いのですが、今日のウォークでは、風もありさほど暑く感じませんでした



～ あるウオーカーの越前横断記 ～

(その4完) (鯖江市・加藤 忠)

春4月、越前海岸をスタートしたこの横断記も最終回。今は11月、秋色濃い、初冬の県境・油坂峠へと歩を進めた。

11月8日(火) 今日立冬。JRだと九頭竜湖駅からのスタートが遅れるので、今回は自宅を車で6時半に出て8時20分に駅に着き、駅前に駐車して8時50分、R158号を歩き始める。旧和泉村役場や朝日小前を過ぎると石徹白川の朝日橋。ここから上り坂。右側に鷺ダムを見ながら上りは続く。対岸には1000M余の鷺鞍岳がそびえる。

朝日地区に入り長野変電所が見える。同発電所は地下だ。道は左にいったん湖から逸れて再び右に曲がると、いよいよ九頭竜ダム湖が眼前に。長野ダムトンネルは工事のため湖岸のう回路に行く。回り道のおかげで変電所を右下に見下ろしながら、景色は素晴らしい。しばらく行くと影路トンネル。ここでアクシデント。トンネル内は暗く何かにつまずいて転倒する。懐中電灯を持つべきだった。

トンネルを抜けると晴天。湖岸を右下に見て快適に歩く。両岸や遠くの山々は紅葉真っ盛り。馬神社前を通りやや長い野尻トンネルを抜けると、あとは湖岸沿いにトンネルや橋の連続だ。向橋、三蔵橋、大谷橋、一の又橋、悪原谷橋と続く。箱ヶ瀬隧道を出るとドライブイン白馬洞。この標高は568M。右前方に夢の懸け橋が見える。今日はここ

まで。15K。実はカミさんがJRで湖駅に来て、駐車してきた車を回してくれる段取り。車中で昼食を取り帰路に着く。

11月27日(日)最終日。今日はカミさんも同乗して7時に自宅を出る。ドライブイン^{発電所}寺到着し9時10分スタート。すぐに下平原隧道。だんだんと湖の東端に近づく。紅葉もきれいだ。ドライブイン九頭竜を経てやや長い林谷橋を渡り、「蝶の湖」と刻まれた石碑前を通り田茂谷橋を渡る。このあたり、湖に入り込んでいるいくつかの谷がある。オートキャンプ場過ぎると三叉路に。

中部縦貫道のトンネル入り口で、自分は当然、左の旧道油坂峠への上り坂をいく。落葉のブナ林や谷側の景色にウオーキングの楽しさと、ここまで来た充実感がフツフツと湧いてくる。三叉路から峠まで15分、1.4K。いよいよ油坂峠のトンネルに到着。歩行距離8K。標高は800M。トンネルを出た所で、湖駅近くで待機していたカミさんの車も到着し2人でおにぎりをほおぼる。白鳥の街並みが眼下に広がる。ついに115Kの越前横断行をやり遂げた。これにはカミさんの協力が大きい。感謝。



こんな所、あんな所に足跡が...

20有余年の<歩み>を振り返る～

(第4回)



2000年(平成12年)
「協会設立10周年記念」

2月27日 総会(鯖江市神明公民館)で「福井県歩け歩け協会」から「福井県ウオーキング協会」に名称変更した。日本ウオーキング協会ははじめ全国一斉。

3月12日 初の「ウオーキング教室」開く。福井

市・県立青少年センターで楽しく歩くには、効用など講義に続いてストレッチ、公園内で正しい歩き方など実技。

5月20日～21日 「第9回若狭三方五湖ツデーマーチ」。会場がオープン直後の縄文ロマンパークに。20日午後、県協会設立10周年を記念して鳥浜公園から会場まで、田中康彦・日本ウオーキング協会会長、高島一美・福井県ウオーキング会長を先頭にパレード。

11月23日 「記念ウオーク」 設立日と同じく鯖江・西山公園から鯖浦線跡を經由、朝日町・古墳公園まで。10K。記念誌「歎歩」発行。

2001年(平成13年)

5月19日～20日 「若狭三方五湖ツデーマーチ」が10回の記念大会。併せてJML公認大会として5回目となる。参加者が7千人を超える。

6月9日～10日、9月8日～9日、10月27日～28日 「道元さん七街道ウオーク 京から越前へ」 曹洞宗大本山永平寺の開祖・道元禅師の750回忌を記念して昨年、京都・宇治をスタート。湖西を通過して上中に入り、三方、敦賀、木の芽峠、今庄、武生、福井を經由して10月28日、永平寺にフィニッシュ。延べ250キロ。境内の寂光院前に「完歩記念碑」を建立。

9月22日～23日 「越前・日本海ハイ!ウオークツデー」も第10回の記念大会となる。



残暑の中を8月例会「福井健康の森へ」

8月26日（金）72名参加

8月例会「福井健康の森へ」が残暑厳しい26日、70余名が参加して行われた。

8時45分、福井市西郊・清水地区のスーパー「PLANT3」駐車場をスタート。予定の古墳や菅田は下見の結果でカットし、すぐ志津川左岸を清水西公民館へ。休憩ののち目の前の急坂を上って賀茂神社に。途中、「夏越大祓」のノボリ。暑さを払ってもらえる？ 清水町指定文化財の大鳥居はさすが立派。境内は杉木立で広い。涼風がさわやか。43代神職の丁寧なお話では、雷神を祭り電気・電波にご神徳ありとか。陰陽師安倍晴明の師匠から伝えられた守札も多種あるという。



坂を下って公民館前から大きなコスモタウン志津ヶ丘団地内を通過、秋の虫の声も聞かれた「美林街道」を上り下りして健康の森へ。木陰で昼食兼ねた休憩ののち園内の周回道路を下りて、炎天下、ソフトボール大会中のきららパーク前を経て「PLANT3」にフィニッシュ。約10キロ。

超！暑かったなあ～

8月例会「賀茂神社から健康の森へ」

気のせいかな今年の暑い期間はいつもより長い。

旧盆過ぎれば少しはしのぎやすくなるだろうと思ったが甘かった。旧盆以後も最高気温は連日35度前後の日が続き、この日も朝から快晴、日中、蒼天に高く上がった太陽の陽射しは焼火箸のように暑かった。出発式のあと9時にスタート、すでに陽炎がゆらいでいた。

この時期の田んぼはずで刈り取ったところもあれば、まだ青くこれからの所もあり、重い穂を垂れているのもあるが、いずれにせよ秋の始まりを告げていた。なのに陽が高くなるにつけて背中が暑い、いや熱い。「カチカチ山だ！」

当初は小羽古墳に行く予定だったが、夏草が生い茂り古墳の見分けがつかないというので、コースを変更して志津川の堤防に出る。連日の猛暑で雨が少なく水量は減っているが、淀みに小魚が泳いでいた。アユだと言う人、いやウグイかフナだろうと言う人、なんだか判らないがそれを狙うゴイサギ、小さなモンシロチョウの群舞ものどかな野川の風景、「ウサギ追いしかの山♪♪・・・」という雰囲気だった。

清水公民館でトイレ休憩、賀茂神社へ登る。広部宮司に話を聞いた。

広部宮司の話や、神社発行の由緒、福井新聞社発行の「福井県大百科事典」によれば、賀茂神社は、717(養老元)年、土地の広部民部(宮司のご先祖様)という人が京都の下上両賀茂神社に神様の分家を頼んで迎えて(勧請)というもの、延喜式

という律令の施行細則で決められたまさに由緒ある社である。「御神徳は商売繁盛、家内安全、夫婦和合」とあるが次に「電気、電波関係」とある。8世紀の初めに電気や電波があるはずはないが、祭神の中に「別雷神」というのがあるので、後世に付け足したものだろう。御神徳も時代に合わせていくものだろうか。次は、「放射能関係」というのも出てきそう。

この神社は4年に一度の2月14日、「睦月神事」という行事がある。農作業をいろいろな所作で演じる豊作祈願の神事で、昔は周辺のかか村で持ち回りして挙行していたが、いつの間にか神社のある大森地区が担当する事になったため、「大森神事」とも言われる。1978(昭和53)年には国の重要無形文化財に指定されている。

賀茂神社を下って志津が丘団地から健康の森に入る。この入口からの上り坂には、「美林街道」という名がつけられている。「えっ、ビジン街道?」「どんな美人が出てくるのかな?」とかまびすしい。「美林」が「美人」に聞こえるらしい。やっぱり世の中、男と女なんだよな!

坂を登りきって健康の森に到着、マイドームでは、会員のひとりが所属する絵の会の展示会が開かれていた。

健康の森の下り道にかかる坂の上に清水が湧き出ている。特に名前もついてないが、こんな猛暑続きでも枯れることがない。しかも冷たい。手をつければ自販機のペットボトル並みに冷たく美味しい。・・・ともかく暑い、熱い12キロのウォーキングだった。

お詫び

今月の会員紹介とパンフレット紹介は休ませていただきます。

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉もどこ吹く風の今年の夏の暑さでした。ようやく、やっと、秋めいてきました。ウォーキングには最高の季節です。なまった体を鍛えなおさなくてはと思う今日この頃です。